

「球磨川水害タイムライン検討会」発足式の開催について

球磨川流域における関係機関が連携し、住民の生命を守るために先を見越した早期の災害対応を検討する「球磨川水害タイムライン検討会」を設置します。

本検討会の設置を広く周知し、タイムラインの意義や今後の具体的な検討の進め方について関係者の認識を共有することを目的として、以下のとおり発足式を執り行います。

本検討会にあたっては、全国のタイムライン検討会で座長を歴任されている松尾一郎氏、地域防災のあり方や大規模災害の現場を数多く取材されている山崎登氏にもご協力頂き、球磨川流域の防災・減災に資するタイムラインの検討を目指します。

- 式名 : 「球磨川水害タイムライン検討会」発足式
- 開催日時 : 平成27年6月24日(水) 16:00～17:30
- 開催場所 : 熊本県球磨地域振興局 2階 大会議室
住所 : 人吉市西間下町86-1 (球磨総合庁舎)
電話 : 0966-24-4112

○本年3月、熊本県は都道府県で初となる「県版タイムライン(事前防災行動計画)」を策定し、県内市町村にも「市町村版タイムライン」の策定を求めています。

○特に、県内最大の河川である球磨川沿川の中で、治水安全度が低い水準に留まっている人吉市、球磨村においては、河川改修等のハード整備に加えてタイムラインの策定が急務です。

○しかし、球磨川の河川特性や沿川地域の水害特性を熟知した上でなければ、効果的なタイムラインの策定を行うことはできません。

○タイムラインは気象、河川管理、警察、消防、交通、ライフライン等、防災に関係する多くの機関の連携・協力がなければ、実効的なものになりません。

○検討にあたっては、人吉市と球磨村について先行して検討し、その成果を球磨川流域の市町村や関係機関で共有することで、各々の市町村や住民にとって有用なタイムラインを策定するよう図ります。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 河川部 水災害予報センター	: TEL 092-707-0110 (直通)
〃 〃 八代河川国道事務所 調査課	: TEL 0965-32-7551 (直通)
河川部 水災害予報センター 洪水予測専門官	: 的場 孝文
八代河川国道事務所 調査課 調査課長	: 坂井 建太

「球磨川水害タイムライン検討会」発足式

日時：平成27年6月24日 16:00～17:30

場所：熊本県球磨地域振興局 2階 大会議室

会議次第（案）

1. 開式の辞 : 九州地方整備局長 金尾 健司
2. 挨拶 : 人吉市長 松岡 隼人
: 球磨村長 柳詰 正治
3. 今後の進め方について : 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 堂蘭 俊多
4. 講演
 - 1) 「球磨川水害タイムライン検討会」座長
松尾 一郎 環境防災総合政策研究機構 地域防災研究センター長
 - 2) 「球磨川水害タイムライン検討会」アドバイザー
山崎 登 日本放送協会 解説主幹
5. 閉会の辞 : 九州地方整備局 河川部 河川調査官 宮本 健也